

中期目標の達成状況に関する評価結果

国立大学法人大分大学

法人番号：78

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 III 社会との連携や社会貢献及び地域を志向した教育・研究に関する目標 ・中期計画3-1-1-2</p> <p>【原文】 ≪判定結果一覧表≫ 中期計画3-1-1-2の判定欄 <u>【1】「中期計画を十分に実施しているとは言えない」</u></p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい。</p> <p>【修正文案】 <u>【2】「中期計画を実施している」</u></p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中期計画の達成状況に関する自己評価の解釈に関して事実誤認がある。中期計画3-1-1-2では、定量的な指標として「県内就職率を（中略）10%以上向上」という値が示され、4年目終了時点で未達となっはいるものの、他の定性的な取組については実績報告書にも記載のとおり十分に実施されている。 ・なお、県内就職率に関しては、確認事項への回答内容にもあるとおり改善のための努力を継続しており、また、他の地域と比較しても高い水準となっている。実際に、「おおいた共創士認証制度」により認証を受けた学生の県内就職率は高い（令和元年度50%、令和2年度100%）。 ・また、中期計画3-1-1-2については、確認事項への回答内容を出した後は、ヒアリングの際も特段問われていない。判定において1を付す以上は被評価者の十分 	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 中期目標に関する達成状況に関する評価では、法人の中期目標、その下にある中期計画に対する達成状況の評価するものである。</p> <p>文部科学省国立大学法人評価委員会により認められた「戦略性が高く意欲的な目標・計画」の場合には、その数値目標の達成状況のほか、プロセスや内容の評価している。また、新型コロナウイルス感染症による影響が明らかな場合についても、その数値目標の達成状況のほか、プロセスや内容の評価するよう配慮している。</p> <p>当該中期計画については、上記に該当するものではないため、数値目標に基づき評価せざるを得ない。</p>

<p>な弁明を踏まえるべきであり、手続き的な観点から判定を御再考いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> • かかる数値目標は平成27年度採択のCOC+事業「地域と企業の心に響く若者育成プログラムと大分豊じょう化プラン」に掲げた数値を中期計画に盛り込んだものであるが、当該COC+事業の成果として、県内57機関の参加による後継事業「おおいた地域連携プラットフォーム」（参考1参照）が令和3年4月1日に設立され、地方創生のために高度人材育成や地域活性化事業等にオール大分で取り組む体制が構築された。本学としても同プラットフォームでの協働・連携を通じ、引き続き、当初の計画を達成すべく県内就職率の向上に向けた取組を続けてゆく。こうした中、今回の達成状況評価の結果は、本学だけの問題ではなく、同プラットフォーム事業に参画する、大分県をはじめとした自治体、大学、団体、企業等からの機構の評価に対する信頼を損ねかねず、また、同プラットフォーム事業自体に対しても阻害要因となりうる。 • 確認事項への回答内容においても述べたとおり、令和元年までの就職売り手市場の継続により、学生の間には都市部の大企業への就職志向が拡大していた（参考2参照）。こうした逆風の中で地域社会と連携して努力する地方大学の実情、努力及び事実関係を踏まえた評価としていただきたい。 • なお、令和3年3月23日に（独）日本学術振興会から示されたCOC+事業の事後評価結果（参考3参照）では、当該数値が地域特性や社会情勢等、多様な外部要因によって大きな影響を受けることが考慮されている。そのため、COC+事業の事後評価においては、本学は数値こそ未達であっても取組内容や努力、また就職売り手市場状況の中での地方での地元就職率向上の困難さが評価・参酌され、最高ラン 	
--	--

<p>クのS評価を受けている。</p> <p>参考1：https://www.oita-u.ac.jp/000050035.pdf 内のP2</p> <p>参考2： https://saponet.mynavi.jp/wp/wp-content/uploads/2020/05/【リリース】マイナビ21年卒大学生Uターン・地元就職に関する調査-ver1.2.pdf 内のP12。 このマイナビ社の調査では、大分県内で進学した者の大分県内への就職志望率は50%である。</p> <p>参考3：https://www.jsps.go.jp/j-coc/data/sentei_torikumi/r2-coc_jigokekka_39.pdf 内の1.や5.</p>	
---	--